



豊かな子

明るく、思いやりのある子

夢に向かって、自ら学ぶ子

身体を鍛え、最後までやりぬく子



6年小体連、がんばる子は学校の宝



市内26小学校の6年生、およそ1,200名が、トランスクスモススタジアムに集い、陸上競技に臨みました。

諫小の6年生は、学校出発前から、準備運動やアップに取組み、高い意欲を見せていました。開会式を迎えた子ども達の表情は、緊張感とやる気に満ちていました。

6年生が小体連に取組む意義は、**自己の目標に向かって努力を継続させること、仲間と励まし合って活動する心を育てること**でした。まだまだ十分ではありませんが、今回的小体連の取り組みを通して、



6年生は、確実に人間性を高め、よりたくましく成長できたと思います。学習や日常生活の中で、更に自己を高め伸ばしていってください。



5年 稲刈り

10月29日、待ちに待った稲刈りの日です。7月14日の田植えから、数えて107日間が経ちました。今年は、台風の影響もなく、暑さを乗り越え、立派なもち米が実りました。

田植えの苗の準備、田起こし、代かき、田植え、除草、追肥等、多くのお世話をしてくださいましたお米の先生永尾さんにご指導いただきながら、稲刈りを行いました。かまを初めて手にする子も多く、悪戦苦闘していましたが、次第に慣れ、順調に穂を刈り進めました。1時間もすると稻を刈り終え、作業は終了しました。子ども達は、**食べ物を作る大変さ、そしてそれに関わる方々への感謝の気持ち**が深まったようです。

刈り取った稻は、乾燥、脱穀の後、学校に届けられます。頌徳祭で、土橋貞恵翁にお供えし、収穫に感謝したいと思います。家庭科の調理実習、レツツエンジョイでの販売等も考えています。田んぼの先生永尾さんご夫妻、市教育委員会の皆さんには、多大なご支援を賜りました。心から感謝いたします。



2年 学習遠足（干拓の里雨天中止、校内遠足）



あいにくの天候で、2年生の学習遠足は、校内遠足へと振りかえました。体育館や教室を使って、楽しいゲームを行い、すてきな秋の一日を過ごすことができました。

干拓の里に行けなくて残念でしたが、次は、芋ほりが待っています。みんなで力を合わせて、たくさん芋をほりましょうね。

4年 小音会（ふれいあ体育館）

2ヶ月間、練習に練習を重ねてきた合唱「宝島」を披露する日が来ました。音楽会には、諫中校区4小学校が一堂に集い、合唱を披露し合いました。また、合同でリコーダー奏「魔法のすず」、合唱「音楽のおくりもの」を行いました。

4年生のもつ心の清らかさが歌声にのって、聞く人の心を幸せな気分にしてくれていました。これからも、みんなが持つ美しい心を大切にして、たくさんの人と幸せの絆でつながり合い、これからの学校生活をより豊かなものにしていって下さいね。4年生の皆さん、素敵な歌声を「ありがとう」



通学合宿が始まっています！



学校運営協議会通学合宿実行委員会による4泊5日の通学合宿が行われています。子ども達は仲沖公民館で寝食し、学校に通います。「自分たちのことは自分でする」ことが大きなテーマになります。まさに、生きる力の育成そのものです。参加している子どもたちのたくましい成長ぶりに期待しています。「頑張れ、通学合宿生」

交通事故に注意

秋も深まり、日没からあたりが暗くなるまでの時間が、随分短くなっています。諫早市統一ルールで、「冬季の帰宅時刻は午後5時」となっています。塾や稽古事はその限りではありませんが、保護者の送迎が基本となります。自動車から歩行者の認識度が低くなる夕刻から暗がりにかけて、子どもの道路歩行、道路横断には、いっそうの注意が必要です。学校でも指導は行いますが、ご家庭でも、命を守る交通安全の指導を繰り返しあるいはお願いします。



○ R7 県内交通死亡事故 25人 : 前年比 1.3倍

○ R7交通事故数 1,948件

○ 日没後・夜間の交通死亡事故 届間の1.5倍

★ 日没後の自転車乗車は、極めて危険です。無灯火、反射材なしは、もっての外！

★ お子さんを車に乗せる時は、一般道でもシートベルトを締めさせましょう。

★ 一時停止、安全確認の徹底、手を挙げてドライバーへ存在アピール

→ 子ども達が交通事故にあり、命を落とすことがあってはなりません！

